

平成 21 年 5 月 8 日

各 位

東京都港区浜松町一丁目 27 番 16 号
 株式会社インフォマート
 代表取締役社長 村上 勝照
 (コード番号：2492 東証マザーズ)
 問い合わせ先
 常務取締役兼管理本部長 藤田 尚武
 電話 (03)5777-1710

インフォマートインターナショナルの中国での事業展開のお知らせ

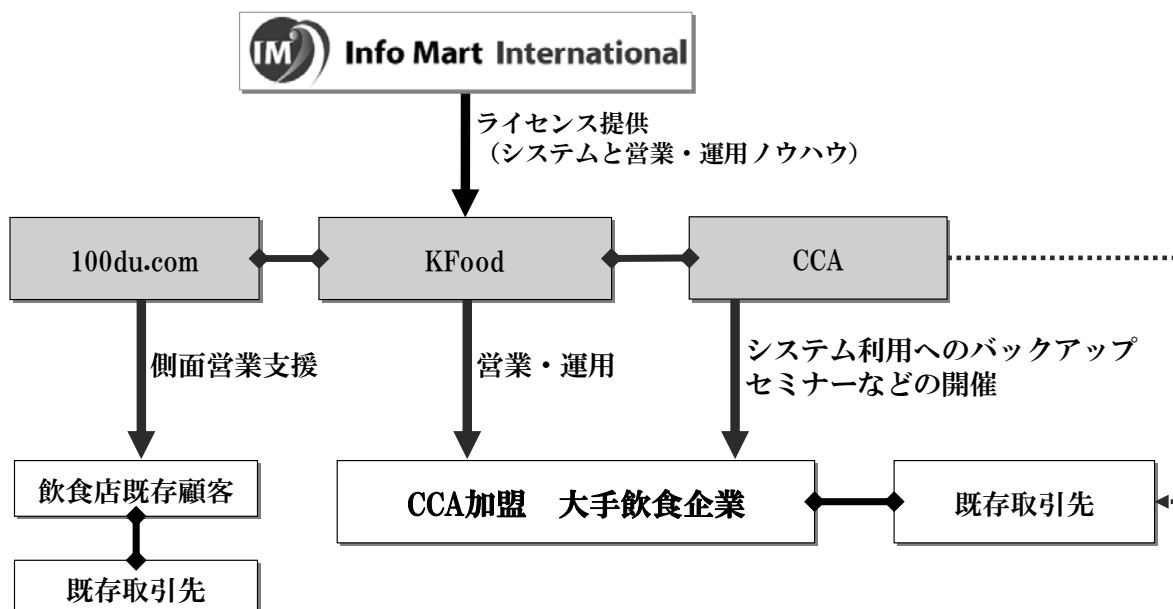
当社は、フード業界企業間電子商取引(BtoB)プラットフォーム「FOODS Info Mart」事業の海外展開の第 1 弾として、7 月より中国にて本格始動することをお知らせいたします。

2009 年 2 月 12 日の公表のとおり三井ベンチャーズ・グローバル・ファンド投資事業組合(業務執行組合員 株式会社エム・ヴィー・シー 東京都千代田区 代表取締役社長:長尾 収、以下「三井ベンチャーズ」との共同出資により、株式会社インフォマートインターナショナル(香港 董事長:米多比 昌治、以下「IMI」)を 5 月に設立いたします。

この度、「IMI」は、中国市場において事業展開を図る目的で、北京中烹協美食文化发展有限公司(英文名称、China Cuisine Association (Beijing) Food Culture Co., Ltd、北京市宣武区 法人代表:林寧、以下「Kfood」)とのシステムライセンス契約を締結することを決定いたしました。

記

1. 事業推進に向けた各社の関係図



2. 中国における「FOODS Info Mart」事業の概要

- ・外食企業と取引先における毎日の受発注業務、支払管理業務におけるシステム化。
- ・取引食材における情報管理による安全性確保のためのシステム化。
- ・新しい仕入先や販売先、商品などの情報収集と開拓におけるシステム化。

3. 「Kfood」について

52,335 社の会員企業を有し、中国政府より飲食業界の管理を委託されている中国最大の料理協会団体である中国烹任協会(英文名称 China Cuisine Association、北京市西城区 会長:蘇秋成、以下「CCA」)と、飲食店情報提供サイト 100du.com を運営する、北京卡拉互动科技有限公司(英文名称、Beijing Kala Interactive Technology Limited、北京市宣武区 法人代表:林寧、以下「100du.com」)による合併会社として、「Kfood」は設立されました。

「Kfood」は、主に「CCA」協会会員及びフード業界事業者に対する業界専門誌の刊行や、Web サイトによる業界情報の提供などを通じて、中国市場のフード業界や企業と密接な関係にあります。

4. 「CCA」による事業推進への協力

昨今の金融危機の中、内需拡大を政策として掲げる中国では、「CCA」に対しても、外食産業の活性化・健全化、食の安全対策強化について政府より指示が出ており、今回の事業展開がこれらの政策に寄与するものと、各方面より期待が高まっております。「CCA」は協会加盟会員に対し、システムの積極導入に向け働きかけをするなど、営業活動等のサポート体制を敷く方針となっております。

5. 中国フード業界におけるシステム化へのニーズについて

フード業界の事業者及び関係者に対しヒアリングを実施した結果、現在、中国では、国内におけるインフラ整備状況やパソコン導入率など、環境が整っているにもかかわらず、フード業界においては、業務のIT化、業界全体のIT化が遅れております。業務のIT化が進めば、飛躍的に業界全体の生産性向上につながり、これまで手作業、人員に依存していた業務も透明化が図れるようになります。今後の市場拡大、規模拡大、競争激化時代に対応するためにも、業界としてシステム化が必須となることが伺えます。

<システム化への主なニーズ>

- ① 仕入金額・数字の透明性確保。
- ② システム化による業務の効率化と業界の活性化。
- ③ 昨今の食品事故・事件による国民の食への不安払拭と、業界全体の安全性への対策。
- ④ 広い国土に対応した、食材や事業者情報を素早く探せるインフラ整備。
- ⑤ 内需拡大に向け外食産業全体の活性化・健全化。

6. ターゲット市場について

中国の外食産業は、過去 17 年間 2 桁成長を続け、2010 年には 30 兆円を目標に掲げています。

2006 年の外食産業の総店舗数は約 400 万店。その内、チェーン型外食産業の総店舗数は 38 万店となっております。このように巨大な市場規模を誇る中国において、まずは、「CCA」に加盟するチェーン型外食企業とその既存取引先を中心に導入提案を進めて行く予定です。

7. 売上目標について

本事業における売上目標は、2009 年 12 月末までに、利用企業数約 1,680 社・売上 2,000 万円、3 年後には、利用企業数約 16,000 社・売上 12 億円とし、中国の巨大なフード業界市場において、システムの早期普及を目指してまいります。

8. 今後の各国展開について

「IMI」では、引き続き中国市場におけるシステム普及と定着に向け「Kfood」と共に戦略強化をすると共に、第 2、第 3 の海外展開も図ってまいります。まずは、アジア圏を中心とした事業展開を強化すべく、各国における優良なパートナー企業の検討を積極的に行なってまいります。

9. 中国事業展開における関係会社概要

社名	事業内容	設立年月日	所在地	代表者
<ライセンス契約先企業> 北京中烹协美食文化发展有限公司 China Cuisine Association (Beijing) Food Culture Co., Ltd	・出版 ・CCA 加盟会員 Web サイト構築 www.kfood.cn	2008年8月	北京市宣武区南滨河路27号贵都国际大厦B座1614室	法人代表 林寧
中国烹饪协会 China Cuisine Association	・中国飲食店協会 www.ccas.com.cn	1987年4月	北京市西城区復興門内大街45号	会長 蘇秋成
北京卡拉互动科技有限公司 Beijing Kala Interactive Technology Limited	・飲食店情報サイトの運営 www.100du.com	2007年1月	北京市宣武区南滨河路27号院贵都国际大厦A座12B07	法人代表 林寧

社名	事業内容	設立年月日	所在地	代表者	資本金
株式会社インフォーマート インターナショナル	FOODS Info Mart のライセンス販売	2009年5月 (予定)	Level28,THREE PACIFIC PLACE, 1 QUEEN' S ROAD EAST,HONG KONG	董事長 米多比 昌治	2,400 万香港ドル (約3億円) (予定)
株式会社インフォーマート	FOODS Info Mart の開発・運営	1998年2月	東京都港区浜松町 1-27-16	代表取締役社長 村上勝照	10億120万円 (2008年12月)
株式会社エム・ヴィー・シー	ベンチャー企業へ の投資事業	1996年11月	東京都千代田区大手 町1-8-1 KDDI 大手町 ビル 16階	代表取締役社長 長尾 収	4億5,000万円 (2009年1月)

10. 今後の見通し

「IMI」は、2009年5月(予定)会社設立時より、当社の連結子会社となり、その設立等に係るコストは、2009年2月12日発表の当社2009年12月期業績予想に海外展開の準備費用として織込んでおります。

今後、業績に重大な影響を与えることが判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上